

<序章>

<本学における自己点検・評価への道程> 1
 <今回の自己点検・評価(平成 24 年度～平成 27 年度)について>

<本章>

I. 理念・目的

1 現状説明

(1) 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。 3
 a. 理念・目的、育成する人材像の明確化
 b. 実績や資源からみた理念・目的の適切性、個性化への対応
 (2) 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員(教職員および学生)に周知され、社会に公表されているか。 33
 a. 構成員に対する周知方法と社会への公表方法
 (3) 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。 38
 2 点検・評価 42
 3 将来に向けた発展方策 53

II. 教育研究組織

1 現状説明

(1) 大学の学部・学科・研究科・専攻および附置研究所・センター等の教育研究組織は、理念・目的に照らして適切なものであるか。 63
 a. 教育研究組織の編制と理念・目的との適合性
 b. 学術の進展や社会の要請との適合性
 (2) 教育研究組織の適切性について、定期的に検証を行っているか。 65
 2 点検・評価 66
 3 将来に向けた発展方策 66

III. 教員・教員組織

1 現状説明

(1) 大学として求める教員像および教員組織の編制方針を明確に定めているか。 68
 a. 教員に求める能力・資質等の明確化
 b. 教員構成の明確化
 c. 教員の組織的な連携体制と教育研究に係る責任の所在の明確化
 (2) 学部・研究科等の教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。 80
 a. 教員組織の整備と科目適合性判断の仕組みの整備
 b. 研究科担当教員の資格の明確化と適正配置
 (3) 教員の募集・採用・昇格は適切に行われているか。 88
 a. 教員の募集・採用・昇格等に関する規程および手続きの明確化

b. 規程等に従った適切な教員人事	
(4) 教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。.....	97
a. 教員の教育研究活動等の評価の実施	
b. ファカルティ・ディベロップメント(FD)の実施状況と有効性	
2 点検・評価	106
3 将来に向けた発展方策	113

IV. 教育内容・方法・成果

IV-① 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針

1 現状説明	
(1) 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。.....	120
a. 教育目標・学習成果・学位授与方針の明示	
b. 教育目標と学位授与方針との整合性	
(2) 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。.....	134
a. 教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示	
b. 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示	
(3) 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員(教職員および学生等)に周知され、社会に公表されているか。.....	145
(4) 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。.....	149
2 点検・評価	153
3 将来に向けた発展方策	159

IV-② 教育課程・教育内容

1 現状説明	
(1) 教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているか。.....	165
a. 必要な授業科目の開設状況と順次性のある授業科目の体系的配置	
b. 専門教育・教養教育の位置づけ	
c. コースワークとリサーチワークのバランス	
(2) 教育課程の編成・実施方針に基づき、各課程に相応しい教育内容を提供しているか。.....	184
a. 学士課程教育に相応しい教育内容の提供	
b. 専門分野の高度化に対応した教育内容の提供	
2 点検・評価	196
3 将来に向けた発展方策	205

IV-③ 教育方法

1 現状説明	
(1) 教育方法および学習指導は適切か。.....	211
a. 教育目標の達成に向けた授業形態(講義・演習・実験等)の採用	

b. 履修科目登録の上限設定、学習指導の充実	
c. 学生の主体的参加を促す授業方法	
d. 研究指導計画に基づく研究指導・学位論文作成指導	
(2) シラバスに基づいて授業が展開されているか。.....	232
a. シラバスの充実と授業内容・方法との整合性	
(3) 成績評価と単位認定は適切に行われているか。.....	237
a. 成績評価と単位認定の適切性	
b. 既修得単位認定の適切性	
(4) 教育成果について定期的な検証を行い、その結果を教育課程や教育内容・方法の改善に結びつけているか。.....	244
a. 授業の内容および方法の改善を図るための組織的研修・研究の実施	
2 点検・評価	248
3 将来に向けた発展方策	256

IV-④ 成果

1 現状説明	
(1) 教育目標に沿った成果が上がっているか。.....	263
a. 学生の学習成果を測定するための評価指標の開発とその適用	
b. 学生による自己成長評価	
(2) 学位授与(卒業・修了認定)は適切に行われているか。.....	272
a. 学位授与基準、学位授与手続きの適切性	
2 点検・評価	280
3 将来に向けた発展方策	288

V. 学生の受け入れ

1 現状説明	
(1) 学生の受け入れ方針を明示しているか。.....	294
a. 求める学生像の明示、修得しておくべき知識等の明示	
b. 障がいのある学生の受け入れ方針	
(2) 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。.....	311
a. 学生募集方法、入学者選抜方法の透明性・適切性	
(3) 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。.....	318
a. 収容定員に対する在籍学生数比率の適切性	
b. 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応	
(4) 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。.....	325
2 点検・評価	329
3 将来に向けた発展方策	336

VI. 学生支援

1 現状説明

- (1) 学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう学生支援に関する方針を明確に定めているか。..... 342
 - a. 学生に対する修学支援・生活支援・進路支援に関する方針の明確化
- (2) 学生への修学支援は適切に行われているか。..... 343
 - a. 留年者および休・退学者の状況把握と対処の適切性
 - b. 補習・補充教育に関する支援体制
 - c. 障がいのある学生に対する修学支援措置の適切性
 - d. 奨学金等の経済的支援措置の適切性
- (3) 学生の生活支援は適切に行われているか。..... 345
 - a. 心身の健康保持・促進および安全・衛生への配慮
 - b. ハラスメント防止のための措置
- (4) 学生の進路支援は適切に行われているか。..... 347
 - a. 進路選択に関する指導・ガイダンスの実施
 - b. キャリア支援に関する組織体制の整備
- 2 点検・評価 351
- 3 将来に向けた発展方策 354

VII. 教育研究等環境

1 現状説明

- (1) 教育研究等環境の整備に関する方針を明確に定めているか。..... 356
 - a. 学生の学習および教員による教育研究環境整備に関する方針の明確化
 - b. 校地・校舎・施設・設備に係る大学の計画
- (2) 十分な校地・校舎および施設・設備を整備しているか。..... 357
 - a. 校地・校舎等の整備状況とキャンパス・アメニティの形成
 - b. 校地・校舎・施設・設備の維持・管理、安全・衛生の確保
- (3) 図書館、学術情報サービスは十分に機能しているか。..... 359
 - a. 図書、学術雑誌、電子情報等の整備状況とその適切性
 - b. 図書館の規模、専門職員の配置、開館時間・閲覧室・情報検索設備などの利用環境
 - c. 国内外の教育研究機関との学術情報相互提供システムの整備
- (4) 教育研究等を支援する環境や条件は適切に整備されているか。..... 361
 - a. 教育課程の特徴、学生数、教育方法等に応じた施設・設備の整備
 - b. ティーチング・アシスタント(TA)・リサーチ・アシスタント(RA)・技術スタッフなど教育支援体制の整備
 - c. 教員の研究費・研究室および研究専念時間の確保
- (5) 研究倫理を遵守するために必要な措置をとっているか。..... 363
 - a. 研究倫理に関する学内規程、審査手続きの整備状況と適切性
- 2 点検・評価 364
- 3 将来に向けた発展方策 366

VIII. 社会連携・社会貢献

1 現状説明

- (1) 社会との連携・協力に関する方針を定めているか。..... 367
 - a. 産・学・官、地域社会等との連携の方針の明示
 - b. 国際社会への協力
- (2) 教育研究の成果を適切に社会に還元しているか。..... 368
 - a. 教育研究の成果を基にした社会へのサービス活動
 - b. 学外組織との連携協力による教育研究の推進
 - c. 地域交流・国際交流事業への積極的参加
- 2 点検・評価 375
- 3 将来に向けた発展方策 376

IX. 管理運営・財務

IX-① 管理運営

1 現状説明

- (1) 大学の理念・目的の実現に向けて、管理運営方針を明確に定めているか。..... 377
 - a. 中・長期的な管理運営方針の策定と大学構成員への周知
 - b. 意思決定プロセスの明確化
 - c. 教学組織(大学)と法人組織(理事会等)の権限と責任の明確化
 - d. 教授会の権限と責任の明確化
- (2) 明文化された規程に基づいて管理運営を行っているか。..... 379
 - a. 関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程の整備とその適切な運用
 - b. 学長、学部長・研究科長等の権限と責任の明確化
 - c. 学長選考および学部長・研究科長等の選考方法の適切性
- (3) 大学業務を支援する事務組織が設置され、十分に機能しているか。..... 380
 - a. 事務組織の構成と人員配置の適切性
 - b. 事務機能の改善・業務内容の多様化への対応策
 - c. 職員の採用・昇格等に関する諸規程の整備とその適切な運用
- (4) 事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか。..... 382
 - a. 人事考課に基づく適正な業務評価と処遇改善
 - b. スタッフ・ディベロップメント(SD)の実施状況と有効性
- 2 点検・評価 383
- 3 将来に向けた発展方策 385

IX-② 財務

1 現状説明

- (1) 教育研究を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか。..... 387
 - a. 中・長期的な財政計画の立案
 - b. 外部資金の受け入れ状況
 - c. 消費収支計算関係比率および貸借対照表関係比率の適切性

(2) 予算編成および予算執行は適切に行っているか。.....	389
a. 予算編成の適切性と執行ルールの明確性、決算の内部監査	
b. 予算執行に伴う効果を分析・検証する仕組みの確立	
2 点検・評価	390
3 将来に向けた発展方策	391

X. 内部質保証

1 現状説明

(1) 大学の諸活動について点検・評価を行い、その結果を公表することで社会に対する説明責任を果たしているか。.....	393
a. 自己点検・評価の実施と結果の公表	
b. 情報公開の内容・方法の適切性、情報公開請求への対応	
(2) 内部質保証に関するシステムを整備しているか。.....	394
a. 内部質保証の方針・組織・手続きの整備	
b. 自己点検・評価を改革・改善につなげるシステムの確立	
c. 構成員のコンプライアンス(法令・モラルの遵守)意識の徹底	
(3) 内部質保証システムを適切に機能させているか。.....	396
a. 組織レベル・個人レベルでの自己点検・評価活動の充実	
b. 教育研究活動のデータ・ベース化の推進	
c. 学外者の意見の反映	
d. 文部科学省および認証評価機関等からの指摘事項への対応	
2 点検・評価	397
3 将来に向けた発展方策	398

<終章>

<理念・目的、教育目標の大学全体の達成状況>	399
<優先的に取り組むべき課題>	
<今後の展望>	